

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、中央検査部では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。本研究は、栄研化学株式会社と実施いたします。

[研究課題名] 便中カルプロテクチンの経時的な測定値の変動

[研究対象者]

倫理審査委員会承認後より2028年12月までの間に、便を用いて検査された方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：便（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：診断名、年齢、性別、血清もしくは血漿中LRG濃度、便ヘモグロビン、便トランスフェリン

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

腸に炎症があると、体内で「カルプロテクチン」というたんぱく質が作られる。このカルプロテクチンが便の中にどれくらい含まれているかを調べることで、腸の炎症の状態を知ることができる。

本研究では、便を採取し、その後時間が経つにつれてカルプロテクチンの量がどのように変化するかを確認します。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、「便中カルプロテクチンの経時的な測定値の変動」の共同研究実施のために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

栄研化学株式会社

研究開発統括部生物化学研究所第二部第三課 課長 竹原 静香

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年12月までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 中央検査部 技師長 三浦 ひとみ

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 中央検査部 主任 塚原 祐介

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）内線：28343